

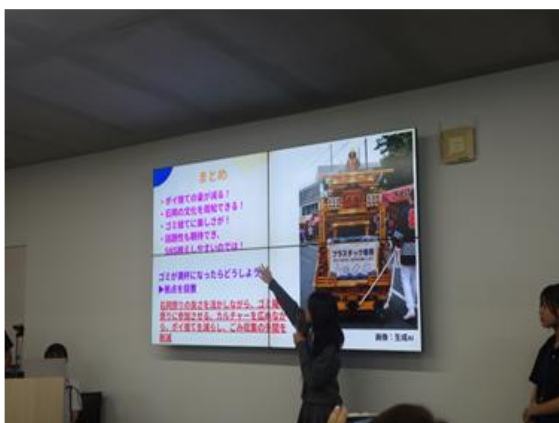
令和 8 年度チャレンジプロジェクト C. 探究学習を通じた地域連携事業

「石岡市高大連携ワークショップ」への参加

令和 8 年 8 月 18 日(石岡商工会議所 コミュニティセンター「サポート・ワン」)および 19 日(石岡市役所)の 2 日間にわたり、石岡市主催の「石岡市高大連携ワークショップ」(今年で 4 年目)が開催され、本校 2 年生 7 名が参加しました。生徒たちは、筑波大学や麗澤大学の大学生によるリードのもと、石岡第一高等学校・石岡商業高等学校の生徒と協力し、「石岡市の魅力向上や地域活性化」をテーマにグループワークを実施しました。2 日目には、班ごとに作成したスライドを用いて成果発表を行いました。

【各班の発表テーマ】

1. A 班:「[トウクル?トウクラない?] ～石岡の移動革命～」
2. B 班:「空き Bar」
3. C 班:「景観を受け継ぐ源」
4. D 班:「眠る[地域の宝]を街の未来に生かす[エンジン]へ！」
5. E 班:「おっしやい!ごみ捨てんしやい!」



～生徒の感想に見る学びの成果～

- **課題解決と柔軟な思考** 従来の方法や予算にとらわれない大胆なアイデア出しの有効性や、地域の魅力・課題への深い気づきを得ることができました。また、生成 AI 等を活用した視覚的な表現手法の重要性にも気づかされました。
- **初対面でのコミュニケーション** 他校の生徒など初対面の参加者が多い環境でも臆さずに発言し、自分たちの意見をまとめて具体的な提案として「言語化」する難しさと楽しさを実感しました。
- **多様な人との協働と実践** 大学生のサポートを受けながらスライド構成や発表原稿の工夫を学んだほか、石岡市長をはじめとする多くの大人の方々の前でプレゼンテーションを行うという、非常に貴重な経験を得ることができました。







今回のワークショップ開催にあたり、ご指導・ご協力をいただきました石岡市ならびに大学関係者の皆様、そして温かく提案に耳を傾けてくださった地域の皆様に、心より感謝申し上げます。